



Social Welfare Corporation Shiga Fukushikai

社会福祉法人 志賀福祉会
だより



志賀福祉会
HPはこちら



近江舞子しょうぶ苑は昨年秋に設立 30 周年祭を開催し、地域の皆さま、ご利用者・ご家族とともに喜びを分かち合いました。これからも感謝の心を大切に、地域とともに歩み続けます。

社会福祉法人 志賀福祉会

広報 尚武

▲近江舞子しょうぶ苑
【住 所】〒520-0502
滋賀県大津市南小松90番地
【電話番号】077-596-2233
【FAX 番号】077-596-2231
●在宅介護支援センター
【電話番号】リモートワーク推進中のため
各担当者に直接ご連絡ください
●小松地域包括支援センター
【電話番号】077-596-2260
【FAX 番号】077-596-2262

▲真野しょうぶ苑 ●こすもすキッズ真野
【住 所】〒520-0232
滋賀県大津市真野4丁目2番1号
【電話番号】077-573-1155
【FAX 番号】077-573-5577
▲デイサービス パティ
【住 所】〒520-0248
滋賀県大津市仰木の里東4丁目4番1号
【電話番号】077-575-5319
●近江舞子しょうぶ苑
・真野しょうぶ苑共通
【E-mail】syoubu.mx.biwa@shiga-f.com



※勤儉尚武
『よく働いて質素につとめ、武勇を尊び励むこと。武道（人格を磨き、道徳心を高め、礼節を尊重する態度）を大切なものと考えること』より。端午の節句の異名、菖蒲の節句の語源。創設時副理事長の言葉より。

理事長のご挨拶

2025年度は物価高騰やユニット棟の介護報酬減額等の影響から、経営的には非常に苦しい一年でした。

ただ、苦しさを振りかえるだけでなく、未来志向で、今後につないでいくのかを考えて日々行動しています。そんななか、昨年度実施した法人の取り組みのなか、理念の表現変更について紙面を借りてご報告させていただきます。

開設より三十年間、土台となってきた理念を、節目の年度であり改めました（ひとつの理念とみつつの行動指針、憲章を統合して変更）。新しい理念は「おたがいさまの心で日常に笑顔を育む」というものです。

「おたがいさま」という言葉はとても素敵な日本語だと思います。英語などの外国語は「情報を伝える言葉」が中心といわれるのに対し、日本語は「関係を守るための言葉」がとても多い言語です。「すみません」「大丈夫」「仕方ない」「おつかれ」「よろしく」といった言葉など、私たちが普段から使用している言葉が外国には全く同じ表現がないといわれます。「おたがいさま」もそのひとつです。「気にしないで」といった意味や「助け合いだから当然です」という意味があります。感謝されたときや、謝罪されたことを許すとき、「持ちつ持たれつだよね」ということを示すときに使うことが多いです。「もったいない」という言葉が外国人によって見直されたように、「おたがいさま」という言葉も私たちが大切にして、世

界に広がって欲しいところです。

福祉は一方的に提供する、されるだけのものではありません。対象となる方がいらっしゃるって、チームと連携できて成立するものです。一面的な見方、偏った考え方では「おたがいさま」の心はうまれません。

理念を基に私たち職員も周囲の人たちに支えられて育ってきて、今も生きていくことができていることに改めて感謝したいと考えています。

「日常に笑顔を育む」という部分も大切にしていきたいです。ありきたりかもしれない普通の日々があって特別な日はより輝きます。そうした日常のなかにも、少しでも笑顔を育む会社、ささやかな笑顔を大切にするといった会社、法人でありたいという願いを理念に込めています。

結果的に感謝があふれる社会づくりを目指していきます。これからも、志賀福祉会をよろしくお願い致します。



社会福祉法人 志賀福祉会
理事長 村田 隆



両拠点施設長のご挨拶

日頃より、ご支援を頂き、誠にありがとうございます。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

年度を振り返り、地域の方に参加して頂ける秋祭りの開催や各部署でのイベントの計画や実施をしております。

ショートステイ事業におきましては、2026年2月より定員20名とし従来型16床に加え、従来型個室4床を増床し事業の開始をしております。

利用者様の状態やご希望に応じた柔軟な受け入れ体制を整えております。

また、施設の老朽化に伴う工事も進めております。今後もより良い活動に、努めてまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。



近江舞子しょうぶ苑
施設長 東 記子



尚武をご覧いただき、ありがとうございます。今回、掲載されているご利用者の素敵な笑顔をご覧いただき、元気をお届けできれば幸いです。

当施設では、日々の何気ない会話や行事の中で生まれる、お一人おひとりの自然な表情を大切にしています。その輝くような笑顔は、私たちスタッフにとっても大きな励みであり、活力の源です。

これからも、ご利用者が安心して心から笑い合える温かい場所であり続けられるよう、努めてまいります。



真野しょうぶ苑
施設長 湯浅 潤一





近江舞子しょうぶ苑 改修

老朽化対応のためにエレベーターやエアコンなどを修繕しました。建物は30年経過したことで、修繕箇所が非常に増えています。

ニーズへの対応や経営面の強化のために、個室4床を設置しました(間仕切り変更)。玄関は、車いすでもお尋ねしてもらいやすいローカウンター式になり、トイレも新しくなりました。

新規で相談室、化粧室も整備しました。また、本館エレベーターやデイサービスのエアコンの更新、3階部分に浴室も設置しました。

各種改装により、ご利用者、来所者に心地よく過ごして頂ける環境、職員が気持ちよく働くことのできる環境整備を行っています。



デイサービス バディ

昨年10月、仰木の里東の地(成安造形大学横)に新たなデイサービスを開設しました。元々、11年運営されていた跡地を活用したもので、施設名称は「バディ」といいます。



「バディ」という名称について、

- ①創設から親しまれてきた「しょうぶ苑」とつかないものを、あえてつけることによって、事業所の刷新感や新鮮さを感じてもらおうとしたこと
- ②地域に親しまれていた以前の施設の名称が、『「ば」んりのさと「でい」さーびす』という名前だったので、その省略となっていること
- ③英語で「相棒」や「仲間」を意味する単語であり、ご利用者や地域から親しんでもらえる存在になりたいということ

他にもマーケティング的なことなどありますが、デイバディとつなげると英語で「日ごと」「一日一日」となり、日々を大切にして、進化、発展するニュアンスを伝えられることなどもあります。

建物設備的に車椅子の方のご利用は難しいですが、お年寄り扱いをしすぎないような関わり、選択肢の提示ができるメニューを意識して運営しています。

近江舞子しょうぶ苑



の思い出 3月~5月 ♪お出かけ♪

4月にはお花見に、5月にはバラ園に行きました。満開のお花の下、みなさんの笑顔も満開でした。



近江舞子しょうぶ苑

ときめきスイーツ

春を感じていただくために3月は8種類の手作りパウンド『春のパン祭り』を開催、4月には春の食材を詰め込んだスイーツをご用意しました。桜や栗の形に成型したり、緑やピンクで彩り、見た目も楽しんでいただくことが出来まし。5月には、初夏を意識して、抹茶テイラミスやいちごのムースなど計7種類をご用意しました。ショークレーキはなんと4層に！かなりボリュームが出ましたが、あっという間に食べていただきました。味だけでなく彩りや見た目で五感を刺激し、ときめきスイーツもさらにパワーアップしていきたいです。



喜満町

今年も桜とバラ園にお出かけしました。みなさんとても喜んでいただけました。3月にはホットケーキとゼリー作り、5月にはお茶会と杏仁豆腐のおやつレクレーションを企画し実行しました。どちらの月も大変好評で、お喜びいただくことが出来ました。



桜町

さわやかな風を感じることができ季節となり、外出する機会が増えました。車で近くの神社に行き桜の花を、バラ園に行って深山の花を見て良い香りを楽しむことができました。また、苑の屋上を散歩したり、日光浴やおやつを食べる事もできました。



山吹・大空町

近所の公園へお花見に出かけました。暖かい春の風が桜並木を通り抜け、大変気持ちの良いお花見になりました。感慨深げに桜を眺めておられました。ひな祭り、苑の玄関に飾ってあるひな壇とともに写真を撮り、みんなで『ひなあられ』を食べました。夏も楽しいひとときを過ごして頂けて嬉しく思います。



近江舞子しょうぶ苑



の思い出 3月~5月 ♪お出かけ♪

4月にはお花見に、5月にはバラ園に行きました。満開のお花の下、みなさんの笑顔も満開でした。



デイサービス

一番盛大に行われたイベントは、晴天のなかテントを張ってのピザパーティー！季節を感じながら外で食べることで気分転換にもなり、新メニューの焼きたてピザは大好評でした。ボランティアの皆様にご協力いただき、カラオケでの歌唱と音楽に触れる機会もたくさん作っていただきました。みなさん様かしらうに歌を口ずさんだり、フォークダンスでは身振り手振りで踊られていました。キルト教室やクラフト教室では着物生地を使ったエコバックや鯉のぼりの壁掛けなど、制作に精力的に取り組まれました。

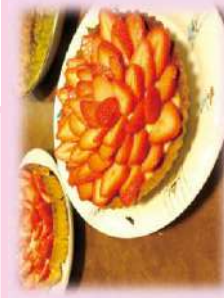


近江舞子しょうぶ苑

****若草町****

今年の春も若草町では色々な催し事を行いました。桜の時期にはお花見に出かけたり、バラ園にも行きました。

恒例の誕生日会も行いました。ご利用者、職員全員で誕生日の方のお祝いをし、美味しいおやつや飲み物を頂きながら談笑し楽しい時間を過ごしました。これから暑い季節がやって来ますがみなさんと元気に楽しいことを沢山していきます。



春の出来事は多彩で、入居者の皆さんやスタッフ一同、季節を感じながら楽しい時間を過ごすことができました。

近江舞子しょうぶ苑

****デイサービス****

暑さに負けないように「食べることに力を入れた夏の思い出！梅ジュース作りでは、梅のへたを取る作業をお願いすると、慣れた手付きで次々と進み、そしてそれは、「しそジュース」でも發揮され、あっという間に「しそ葉」をもいで下さいました。手作りジュースを飲んでいただく「美味しいわ」と喜んで下さり、エネルギーチャージもバッチリ(´▽`)でした。



夏の真っ只中には、屋台メニューをデイルームで作成！焼きそばやお好み焼きの匂いに食欲もそそられ、たくさんおかわりして下さりました。



「元気でいることは、食べることから！」
この夏も笑顔で乗り切れたようです。



近江舞子しょうぶ苑

****ときめきスイーツ****

6月のサントイッチバイキングでは、玉子サンドが大人気！コロッケパン、ホットドッグも好評で、話が弾み、笑顔が広がりました。7月は手作り餃子をメインに、ランチを提供。餃子の焼ける音や香りに食欲が刺激され、おかわりされる方が多かったです。一編に提供したフルーツポンチにはパンダ型の白玉を入れました。年に一度の屋台メニューでは、焼きそばやお好み焼き、アメリカンドッグ、チヨコバナナなどが並び、夏祭りのような賑わい。懐かしむ声も聞かれ、食を通じて思い出がよみがえるひとときとなりました。

“ときめきスイーツ”では、デザートプレートやパフェを提供。色とりどりのケーキにアイスを添えて、見た目も華やかに。「パフェ？こんな初めて！」とボリュームに驚きながらも、ほとんどの方が完食されました。食べることは、ただの栄養補給ではなく、心を満たす時間になっているのだからと改めて感じました。

サントイッチバイキング 手作り餃子



屋台メニュー

デザートプレートとパフェ



近江舞子しょうぶ苑

****菖蒲町****

今年の夏は暑くて外出等は出来ませんが、夏の終わりに手持ち花火をすることができ、夏を締めくくることが出来ました。



****桜町****

8月某日、桜町では夏の締めくくりに、玄関前で「手持ち花火会」にご参加いただきました。夏の色々な出来事を思い出していたさながら、手持ち花火をご堪能いただきました。色とりどりの花火の光を前に、ご利用者の皆様のお顔にも笑顔の花火がはじけました。ご利用者の皆様に日頃の疲れを吹き飛ばして頂こうと、職員による歌謡ステージを開催いたしました。その名も「ヒロ＆ナオ」が持ち歌を披露して、ご利用者に笑いとお届けいたしました。桜職員が訪す「ヒロ＆ナオ」が持ち歌を披露して、ご利用者に笑いとお届けいたしました。



山吹・大空町・若草町

今年の夏も楽しいイベントがありました。軽喫茶やかき氷作り、舞子の花火大会。かき氷作りでは、皆さん、お好みのトッピングやシロップをかけ、おいしそうに召し上がっておられました。7月某日、屋上で舞子の花火大会を楽しみました。ご家族と観られたり、打ち上がる花火を見て感嘆しておられました。



近江舞子しょうぶ苑

秋

の思い出 9月～11月

デイサービス

9月15日敬老の日、喜寿4名、米寿7名の方に賞状とささやかなプレゼントをお渡しさせていただきました。いつまでもお元気でいてくださいな(´▽´)食欲の秋!

秋らしい食材での“ときめきスイーツ”、おやつ作り、“ときめきランチ”では皆さん最高の笑顔でした(*▽*)



近江舞子しょうぶ苑

ときめきスイーツ

秋の“ときめきスイーツ”では、かまちやのチーズケーキやティラミス、柚子パウンドケーキなど秋の味覚を使用したスイーツが登場しました♪初挑戦の和菓子も人気で、おかわりする姿や、「また食べたい!次も楽しみ!」と笑顔も広がりました♪これからも心あたたまるときを届けていきたいと思っております!



喜浦町

ジャンボプリンやスイーツポテト作りに挑戦。甘い香りに包まれ笑顔あふれる温かいひとときを過ごしました。紅葉ドライブは、時期が少し早かったですが季節を感じながらゆったりとした時間を過ごすことができました。



近江舞子しょうぶ苑

****桜町****

今年も残暑が厳しい秋となりました。桜町では、室内で過ごす時に頭の体操と身体を動かす体操を行っています。テンポが速い曲もお手本に合わせてしっかりと身体を動かす事ができています。

秋らしい「さつまいも」を使ってお菓子作りも開催しました。お菓子的に参加してからの「おやつ」の味は、いつも以上に美味しく感じて頂けたようです。



****山吹・大空町****

暑かった夏を過ぎ、少し涼しくなってきた頃合いに舞子しょうぶ苑の近くにある月見浜へご入居者と散歩へ行きました。昔々ん久しぶりの外出に気分長く過ごされたり、琵琶湖の大きさにびっくりされたり、東の間の外の空気を楽しまれました。これから寒くなってきますが、お元気に過ごしていきたいですね。



****若草町****

今年の秋もいろいろなイベントを開催しました。中でも「ジュワジュワゼリー」をご入居者と一緒に作って、みんなで食べた時は大好評で、みなさま「美味しい！」と言いつつながらパロリと食べておられました。



近江舞子しょうぶ苑



****ときめきスイーツ****

の思い出 12月～2月

クリスマスは恒例のブッシュドノエルをお届けしました。

ハンドベル演奏も行い館内は賑わっていました。どちらのイベントも多くの笑顔が見られました。冬～春にかけてはいちごが回り、ショートケーキや抹茶まんじゅうなど彩とりどりのスイーツを用意することが出来ました。2月はバレンタインということで、チョコレートに挑戦しました。見た目が可愛いスイーツに喜んでいただくことが出来ました。



****ダイバービス****

今年のクリスマス会では、「すごろくゲームクリスマスバージョン」を開催しました。

歌を歌ったり、楽器を鳴らしてもらったり、クイズに答えてもらったりと、たくさんのお題に挑戦してもらい、ゴールしたチームからサンタさんにクリスマスプレゼントをもらっていただきました。ご利用者のたくさんの素敵な笑顔が、私たちにとっての最高のクリスマスプレゼントとなりました。



近江舞子しょうぶ苑

****喜浦町****

喜浦町では、毎年恒例のクリスマス会と初詣を開催。クリスマス会では大きなクリスマスツリーを飾り、職員がサンタとトナカイの衣装をして、特別な雰囲気皆さま喜ばれていました。一緒に歌を歌ったり、おいしいケーキをいただいたり、楽しい時間を過ごすことができました。

新年を迎え、皆さまと一緒に初詣に出かけました。澄んだ空気の中で手を合わせ、それぞれの願いを込めてお参りしました。本年も笑顔あふれる毎日を大切に過ごしてまいります。



****桜町****

年々温かくなっている季節を感じにくい年が増えています。今年も雪も降り寒さを感じる冬となりました。年末には、昼食でお鍋を作ってお召し上がりいただき、小正月には「おせち料理」を、正月には「おせち料理」を、お召し上がりいただき、季節を感じていただける日々となりました。



近江舞子しょうぶ苑

****山吹・大空町****

年末には「しゃぶしゃぶ」を作り、牛肉を使ったお鍋を召し上げていただきました。年初には、今月初めの取り組みでユニット合同で、「すぎ焼き」を食べました。新春初めの新鮮さもあり、皆さん「美味い！」と喜んでくださいました。のうどももたくさん召し上がっておられました。



****若草町****

今年の冬もいろいろなイベントを行いました。中でも若草町・山吹町・大空町の3町合同で行ったビンゴ大会はとて盛り上がりました。皆さまそれぞれに真剣な表情で数字を確認されていましたが、ビンゴで景品を手にとられると満面の笑みになり、イベントをお楽しみいただくことができました。



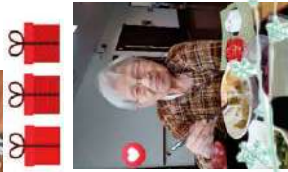
真野しょうぶ苑

過ごしやすいようになったこの時期に、水性植物園へお出かけをしました。串カツ、焼きそばなど、食べる楽しみを満喫しました。ボランティア様が多数来苑してくださり、楽しい時間を過ごすことができました。



真野しょうぶ苑

サンタさんからクリスマスケーキとカードのプレゼントがありました。その他にも初詣や節分など、季節を感じて頂けるイベントをたくさん行いました。集団リハビリ棟では、皆様っかり体を動かかし寒さに負けず頑張っておられました。



ご寄付のお礼

現金

志賀福祉会 後援会 様
近江舞子しょうぶ苑 家族会 様
地藏菩薩有志会 様
滋賀組 仏教婦人会連盟 様

ありがとう
ございます



物品

近江舞子しょうぶ苑家族会 様
株式会社桑原組 代表取締役 桑原勝良 様

その他、匿名希望 様

上記は、ご公表の許可を頂いた方のみ掲載しています。誠にありがとうございました。

職員募集



近江舞子および真野しょうぶ苑 常勤介護職員
近江舞子しょうぶ苑 運転手
デイサービス バディ 非常勤介護職員
法人事務局 事務員

詳細は、ハローワークでご確認ください。
行き違いで募集完了となっている場合もあります。
詳しくは、法人事務局三宅までお問い合わせください。

**楽しく働くことができるよう、
働きやすい職場環境づくりに努めています！**

編集後記

ご覧いただき誠にありがとうございました。
前回は作成方法を改めた記念号であったため、ボリュームたっぷりでしたが、今回はボリュームを減らし、スリムになった広報尚武となりました。

いかがだったでしょうか。また感想を教えてくださいいただけると励みになります。

「おたがいさまの心で日常に笑顔を育む」ことのできる法人となれるよう、今後も努めて参ります。

志賀福祉会をこれからも、どうぞ宜しくお願い致します。

昨年度の TOPICS

2025年4月

- ・近江舞子しょうぶ苑に特定技能外国人としてネパール人3名が着任
- ・法人取り組み発表会（第五回ともコン〜共に育つためのコンテスト〜）開催
- ・近江舞子しょうぶ苑居宅介護支援事業所でフレックスタイム・リモートワークの働き方を導入
- ・近江舞子しょうぶ苑で介護職員実務者研修開始

2025年5月

- ・こすもすキッズ真野で新保育管理システムを導入

2025年6月

- ・真野しょうぶ苑でフリースペース開始
- ・真野しょうぶ苑ショートステイ3床を特別養護老人ホームに転換
- ・真野しょうぶ苑で滋賀県の介護現場革新に向けた先駆的モデル事業所創出事業受託

2025年7月

- ・法人設立「30周年のあゆみ」発刊

2025年9月

- ・近江舞子しょうぶ苑4床間仕切り変更工事完了
2026年2月事業開始
- ・JKA様の補助金を活用しミスト浴槽導入

2025年10月

- ・イベントこっこらぼ実施
- ・近江舞子しょうぶ苑で本館エレベーター更新工事完了
- ・近江舞子しょうぶ苑で30周年記念祭開催
- ・仰木の里東地域で、デイサービスバディを開始
- ・定期理事会において、次年度から定年を65歳とすることが承認

2026年3月

- ・近江舞子しょうぶ苑事務所周辺（カウンター設置、トイレ改装、相談室設置）工事、デイサービスエアコン更新工事完了
- ・こすもすキッズ真野に屋外時計を設置

